

全ての住民へのサポート

2020年3~6月に承認された4つの予算:

- ・シンガポール人の成人を対象とした現金給付
- ・資金援助の増加
- ・企業、及び自営業者への支援
- ・必要不可欠なサービスへの支援量の増加
- ・ジョブマッチングサービスの強化と、スキルアップのための助成金の提供



社会的ニーズへの支援

- ・ナショナル・カウンセリング・ホットラインサービスの活性化
- ・路上生活者を支援するための組織的な取り組み
- ・COVID-19で多大な影響を受けた人々を支援するための取り組み
- ・既存のサービスの強化



パンデミック時のシンガポール ロータリークラブ財団 FSC の活動

Preparing for Circuit Breaker



PREPARING THE CENTRE (JAN - MAR)

- Clear guidelines from Ministry of Social & Family
 Development
- SOPs in temperature checks, registration & handling visitors with symptoms
- Safe distancing in our centre
- Equipping with PPE-Masks, face shields, disinfectants & hand sanitizers
- SafeEntry QR code
- Suspended some programmes & activities that involved mass participation

FRCS FAMILY SERVICE CENTRE - MARCH 2021

サーキットブレーカーに対する準備

FSC の施設の準備(1~3月)

- ・家庭・社会開発省からの明確なガイドライン
- ・検温や、症状のある訪問者の登録や対応に関する標準作業手順書
- ・施設内での対人距離の確保
- ・個人用防護具であるマスク、フェイスシールド、消毒剤、手指消毒剤を常備
- ・入退場記録システム QR コード
- ・大人数が参加するプログラムや活動の一時停止

Preparing for Circuit Breaker



ENHANCING CONTACTS WITH CLIENTS & COLLEAGUES (JAN - APR)

- SIM cards for social workers to maintain contacts with clients
- Food ration & financial assistance delivery: 2 rounds of delivery to clients' home before Circuit Breaker to stay in touch
- Calls & WhatsApp video sessions with clients
- Installed Microsoft Teams, Cisco Webex & Zoom to facilitate online meetings with clients, partners & colleagues

FRCS FAMILY SERVICE CENTRE - MARCH 2021

サーキットブレーカーに対する準備

- クライエントや同僚との連絡の強化(1~4月)
- ・ソーシャルワーカーがクライエントとの連絡を維持するための SIM カード。
- ・食料配給と経済的支援:連絡を取り合うため、サーキットブレーカーの前にクライエントの自宅へ2回配達。
- ・クライエントとの電話や WhatsApp でのビデオ通話。
- ・Microsoft Teams、Cisco Webex、Zoom を導入し、クライエント、パートナー、同僚との オンラインミーティングを促進。



サーキットブレーカーの期間中

講じた対策(4~6月)

- ・全ての FSC に閉鎖命令を出し、物理的な接触を最小限にした。
- ・クライエント、パートナー、同僚との全ての連絡は、電話やE-メール、WhatsAppのメ ッセージ/ビデオ通話を通じて行われた。
- ・クライエントへの連絡 カウンセリングを提供し、地域資源と結びつけた。一例とし て、在宅授業用にノートパソコンを寄付。
- ・緊急の経済的支援ニーズは全て、政府の支援スキームにより各社会福祉事務所へ割り当

てられた。

- ・第三者を介した食料配給と資金援助。
- FSCのスタッフの中にはボランティアで、ナショナル・カウンセリング・ホットラインで 働く者もいた。
- ・ビデオ会議プラットフォームを利用したミーティング。
- ・サポートと士気を向上させるためのチーム内での報告。



サーキットブレーカー後

スタッフの安全確保

- ・会議の多くは現在もオンラインで行っている。
- ・接触を減らすため内部手続きはデジタル化されている。 例、電子署名
- ・チーム間の連絡を最小限にする。
- ・対面会議は厳密な安全管理対策に従って行う。
- ・安全対策を講じ、就労体験を行う教育実習生の受け入れを再開。

上の写真:施設内で安全な距離を確保

下の写真:就労体験を行う教育実習生



サーキットブレーカー後

クライエントとの接触時の安全確保

・トレース・トゥギャザー トークン/アプリ、入退場記録システム QR コード、健康と旅

行歴の申告書

- ・スタッフは、マスク、消毒剤、シールドを使用
- ・クライエントへのマスク、手指消毒剤の寄付
- ・直接または第三者による食料の配給
- ・敷地内での安全な距離の確保

- ・症状のあるクライエントや訪問者、スタッフの対応に関する標準作業手順書
- ・家庭訪問に関する標準作業手順書
- ・省庁による半年ごとの安全管理措置のチェック



One of our split teams

FRCS FSC では現在どのようにして働いているのか?

- ・チーム分けは継続
- ・より柔軟な就業形態
- ・12月にグループワーク活動を再開
- ・より多くのグループワーク活動と在宅介入を再開する予定
- ・作業プロセスのデジタル化の推進を継続

分割されたチームの1つ



パンデミックで顕在化した社会問題



パンデミックで表面化した社会問題

- ・経済的困窮と失業問題
- ・家庭内暴力
- ・育児と夫婦間の問題
- ・高齢者の孤立
- ・介護者のストレス及び、燃え尽き症候群
- ・精神保健の問題
- ・精神疾患者の症状の悪化



FRCS ファミリーサービスセンターが直面した課題



限られた生活資源とマンパワー

直面した課題:

・FRCS FSC の資源は限られている;パンデミック中に生じたニーズに対応できるほどの

豊富な資源はない。

- ・チームが分割され、更に在宅勤務になったため、サービスが制限される。
- ・プログラムと活動の一時停止。

課題の解決方法:

- ・資金援助に関する政府の迅速な対応、マスクの配布やオンラインで学べなかった学生を
 支援する取り組みなど。
- ・救済措置を利用しやすくするための政府の取り組み。例として、複数種類の資源にアク セスするための包括的な Web サイト。
- ・自発的な取り組みを発展させ、相互支援を行う市民社会の運動。
 - 多くの民間団体から支援の申し出があった。



HOW FRCS FSC OVERCAME THE CHALLENGE:

- · Staff was re-designated to plan for digitalization of services
- Training was provided to help staff familiarize with software
- •SIM cards were provided to staff to work from home
- · Ministry-facilitated training and sharing of experience among Social Service Agencies
- Learning through practising!

FRCS FAMILY SERVICE CENTRE - MARCH 2021

リモートサービス提供における経験不足

直面した課題:

- ・FSC はこれまで対面会議や個人的な接触によりサービスを提供してきた。
- ・電話や Zoom 会議を通じて支援活動を行うのは挑戦だった。

FRCS FSC はどのように課題を克服したのか:

- ・サービスのデジタル化を図るためにスタッフを再配置。
- ・スタッフがソフトウェアを使いこなせるようにトレーニングを実施。

- ・在宅勤務ができるよう、スタッフに SIM カードを提供。
- ・省庁による、各社ソーシャルサービス機関の間における訓練と経験の共有の促進。
- ・実践を通じた学習!



新たなニーズへの対応

新たなニーズ:

- ・FSC のチームが対処するのに十分な専門知識を持っていない新しいニーズが浮上。
- ・例として、精神保健の問題、路上生活者の問題、家庭内暴力。

これらの課題への対処法:

- ・他機関との連携強化。
- ・シンガポール国立大学の社会福祉研究チームが、パンデミック時のニーズとサービスの
 対応を研究。これによりソーシャルサービス機関がより適切な対応をできるようになる。
- ・ソーシャルサービス事業のデジタル化を推進・支援するために、全国社会福祉協議会の タスクフォースが設置された。



スタッフの士気

課題:

- ・在宅勤務が苦手な人もいる!
- ・以前のように全員で同時に顔を合わせることはできない;そのことが一部の者たちの士 気に影響を及ぼす。

課題への対処法:

・グループまたは1対1の会議でも頻繁にチェックインを行う。

・安全を確保しながらも、楽しむことは変わらない!

・より柔軟な働き方ができるようになったことで、士気が高まったと感じる人もいる。

上の写真:オンラインでの誕生日会

下の写真:1つのテーブルにつき人数が5人までに制限されていた時の外食風景



まとめ